

CFRP製品技術開発

八千代工業株式会社 埼玉研究所では、量産で培われた塗装、樹脂成形、板金成形などの技術とリソースを活かし、CFRPと融合させた製品設計から量産化技術の開発に取り組んでおり、車体軽量化ニーズへの貢献を目指しています。

CFRP ROOF (Honda S660用)

一般販売中

CFRP 構成パーツ

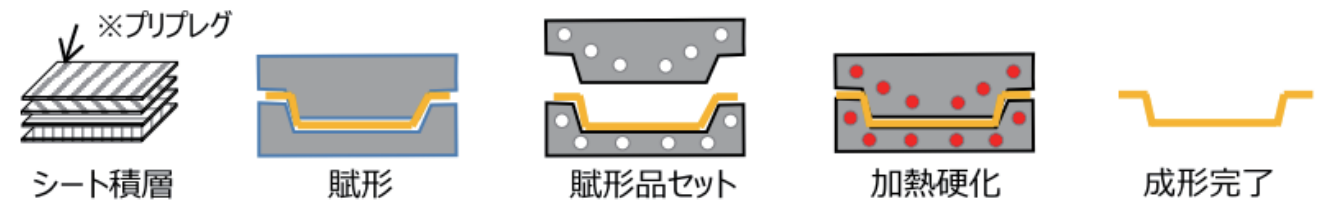
純正比 -1.7kg

特長

■PCM 製法を採用

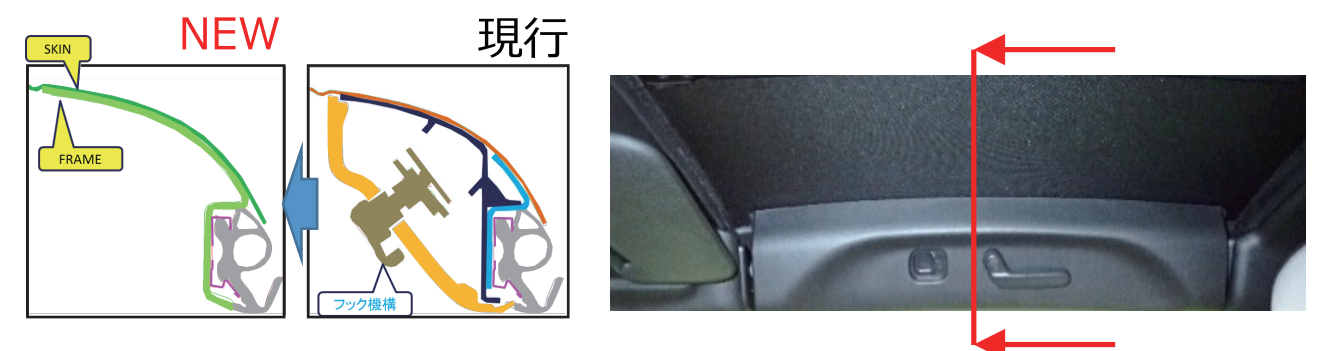
PCM (Pre-preg Compression Molding)

汎用プレス機で生産可能（量産化が比較的容易）※プリプレグ…炭素繊維基材に樹脂を含浸したシート



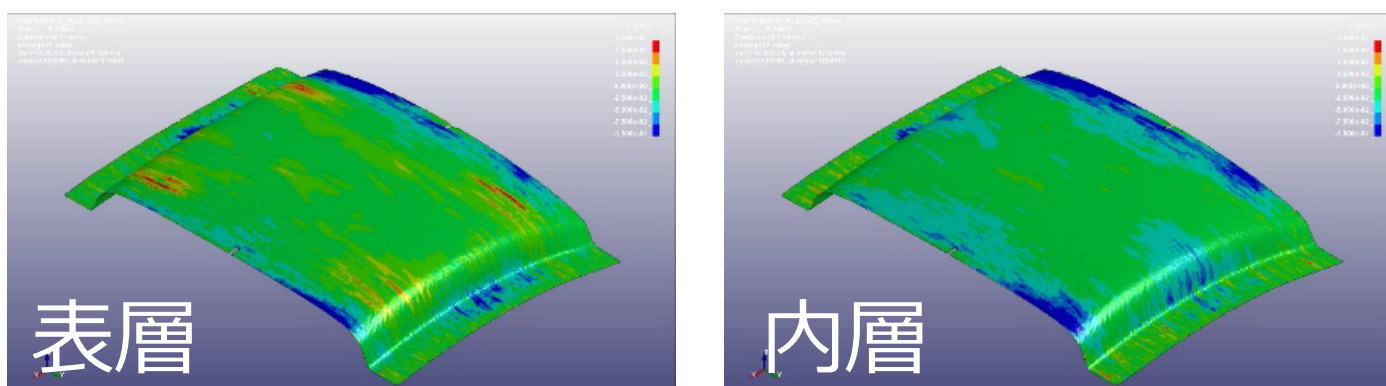
■強度剛性を考慮した積層配向設計

■軽量ロックユニット構造を独自に考案



■高級感のある高耐候性クリア塗装

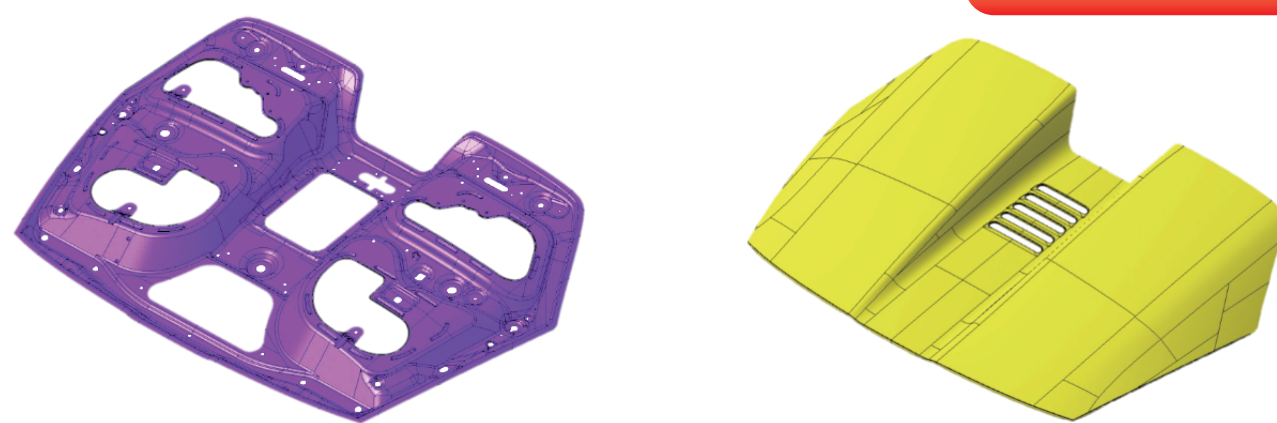
CAEによるプリフォーム成形のシワ・ヨレ予測技術



カーボンリアフード

技術展示のみ
(販売予定なし)

純正比 -3.4kg



RR HOOD FRAME

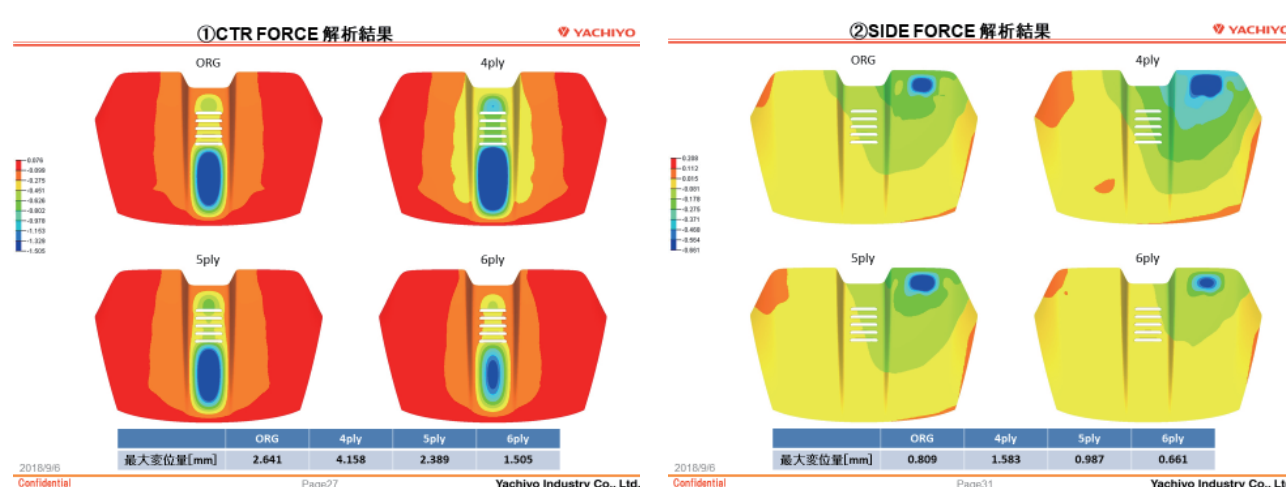
RR HOOD SKIN

特長

■SKINとFRAMEをCFRP化

■純正品性能はそのままに軽量化を実現

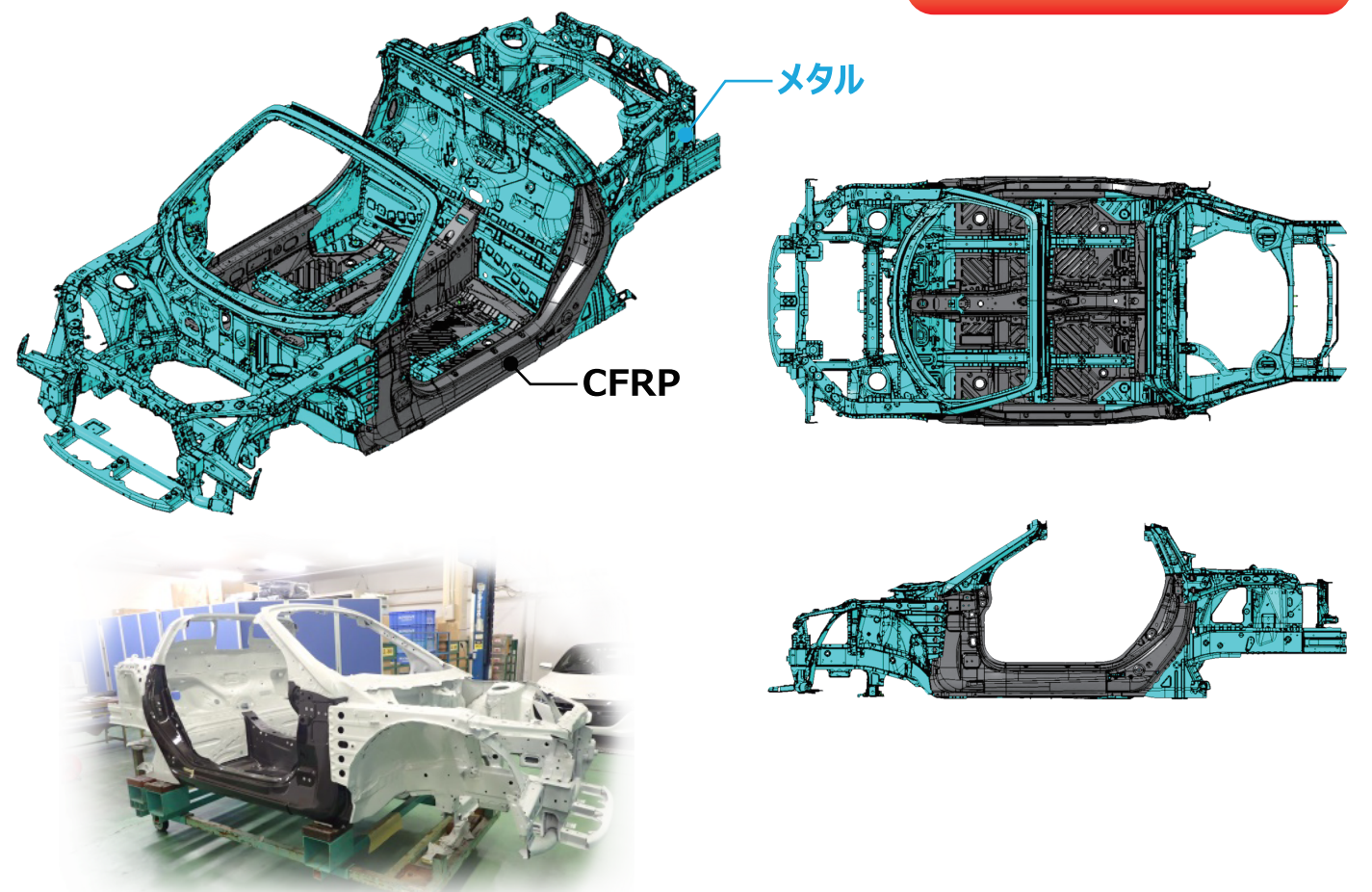
■CAEによる積層配向設計



カーボンボディーフレーム

技術展示のみ
(販売予定なし)

純正比 -14.0kg



特長

■純正ボディー以上の剛性と軽量化を両立

■PCM製法を想定した製品設計 (展示品はオートクレーブ成型)

■軽量化による運動性能向上 (テスト走行済)